

愛知医科大学における学生支援に関する方針

愛知医科大学は、学生が学習に専念し、安定した学生生活を送ることが出来るよう、修学支援、生活支援、進路支援体制を整備するとともに、修学支援・学生支援部門及び関係委員会等を設置して、学生の学業生活に関する様々な事項を審議・検討します。

◆ 修学支援

- ・ 指導教員（アドバイザー）制度を導入して修学に関する支援を行う。
- ・ 学内施設の整備を行い、充実した学修環境を提供する。
- ・ 留年者、休学者及び退学希望者の状況を把握して対策を講じる。
- ・ 教育効果を検証し、教育内容とカリキュラムの改善に取り組む。
- ・ 成績優秀者及び経済的に就学が困難な者への奨学制度の充実を図る。
- ・ 障がいのある学生に対し、個々の状況に応じた学修が受けられるよう支援する。

◆ 生活支援

- ・ 指導教員（アドバイザー）制度を導入して学生生活に関する支援を行う。
- ・ 保健管理センターを中心とした学生の健康管理を行う。
- ・ 学生相談室を整備して相談員による学生相談を行う。
- ・ 課外活動に対する支援を行う。
- ・ ハラスメント防止に向けた取り組みを行う。

◆ 進路支援

- ・ 国家試験受験対策を行い、合格率の向上を図る。
- ・ 指導教員（アドバイザー）等による就職支援を行う。
- ・ 大学病院等と連携して進路に関するガイダンスを行う。
- ・ 卒業後の進路に関する情報提供を行う。
- ・ 入学時成績から在学中の成績、卒業進路について情報を収集・分析する。